

# 基本計画策定にあたって

## 【全体構成や全体に関する考え方の整理】

◇構成について→1 理念群：「めざす街の姿」＞2 戦略群＞3 施策群＞4 事業群の4段階構成

○1 理念群が最も抽象度が高く、かつ対象も幅広い。4 事業群に向かうに従って、具体的、個別的になる。

○このような体系化により、計画の全体構成を分かり易くし、かつ目的的に事業の検討、評価が可能となる。

## ◇計画が対象とする理念や戦略等の幅について

今般の文化芸術基本法の法改正において、教育、観光、まちづくり、国際交流、福祉など他分野との連携が明記されたところ。文化芸術に文化的価値に加え、社会的価値、経済的価値があることを掲げ、その価値を発揮することが、文化芸術の振興につながるとしている。このことを踏まえ、これまで文化政策の対象として位置づけられてこなかった分野についても、幅広く網羅的に対象とするよう心がけた。

## ◇市民による文化芸術の推進計画という考えについて

計画が取り上げる事業は各分野に渡るが、各事業の実施者は、行政（これも複数部署に関係する）のみならず、個人や団体、企業を含む八戸市民全体である。そのような計画として実効性をあげるには、計画の策定、周知、実施、進行管理などにおいて市民参加等の工夫が必要で、計画内容の検討と並行して検討が必要。

## ◇戦略群の構成について

市民アンケートにおいて、普段文化芸術に親しむことが少ない層の割合が4分の3程度あり、文化芸術への理解や評価が低いことが明らかになった。このことから、親しむ層へ誘引する取組を全体の基本となるベース戦略とし、その上に文化芸術に関する活動をより進化・深化させる戦略を展開する構成とする。（但し、親しむ層、親しまない層の区分は固定的で絶対的区分ではなく、例えば、芸能には親しんでいるが、美術には関心が低いなど、可変的で相対的な区分として想定している。つまり、誰もが親しむ層であり、誰もが親しまない層でもある。）

## ◇計画の分かり易さと文化政策の周知について

計画の表現については簡易な表現に努めるものとするが、特別な概念を含むテクニカルチームについては脚注により解説を添えつつ使用する。（ex.「社会的包摂」など）一方、広く、かつ分かり易く文化政策を周知するには、「面白そう」や「カッコイイ」などの尺度で広報戦略を組み、一つの事業枠として計画に掲載し取り組む。

## 【今後の検討の進め方】

○上記1 理念、2 戦略、3 施策を整理し、一旦仮置きした上で、4 各事業について具体的に検討する。

○4 事業群の整理がついた段階で、再度、1～3の構成を検証し、全体調整を図る。

# 八戸市民による文化芸術の推進のための基本計画の骨格（案）

※八戸市民とは個人のみならず、法人や団体も含む

## 文化芸術で 市民がめざす 街の姿

1. 文化芸術が身近に溢れる文化の街

2. 創造性に関かれた活力のある街

3. 多様性を認め合う共生の街

4. 多彩な文化コミュニティが息づく街

### 「市民がめざす街の姿」と実現のための戦略群

1 市民アンケート：文化芸術政策の目指すべき方向性  
⇒多様な関心に幅広く分布

創造、発展、次世代への継承、教育、参加機会の確保	36.5%
地域の魅力発信、地域間、国際交流	37.4%
新たな価値の創造、創造的で活力ある社会	25.4%
社会参加、相互理解、多様な価値観の尊重	32.5%
多様な人材や団体の連携・協働、コミュニティの形成	27.2%

2 市民アンケートから浮かび上がる傾向・課題

文化政策、文化施設、文化活動に対する認知の低さ
文化芸術に関わりの薄い層の文化への肯定的意見の低さ
特定のジャンルではなく、幅広いジャンルへの関心の分布
活動者の活動支援、教育との連携、文化コミュニティ形成への関心の高さ

3 「文化のまちづくりビジョン」によるこれまでの取組

- ・市民による創造的多文化活動の振興
- ・アートプロジェクト（共創的芸術活動）の実施

### 未来の街の姿

文化芸術が身近に溢れる文化の街

創造性に関かれた活力のある街

多様性を認め合う共生の街

多様な文化コミュニティが息づく街

### 戦略群

1 文化芸術に親しむ環境づくりを進めましょう

2 文化芸術の絶えざる創造にチャレンジしましょう

3 文化芸術を通し多様性を認めあう地域をつくりましょう

4 文化芸術による国際交流を進めましょう

5 文化芸術の担い手・支え手を育てましょう

6 文化芸術の連携や協働を進めましょう

◎ベース戦略／文化芸術に関心や関わりを持つ人（文化芸術の裾野）を広げる取組

文化芸術活動をより進化・深化させる取組

# ◇戦略群の構成と内容 ※資料中(ex.)は具体的事業例

## ベースとなる戦略

### 戦略1

文化芸術に親しむ環境づくりを進めましょう

#### <施策A>

市民による多彩な文化活動の活性化と鑑賞機会の充実

・市民による創造活動の振興や鑑賞機会の充実 ex.創作や発表活動への支援による振興

・官民の文化施設の運営の充実と連携の促進 ex.施設連携によるイベント情報の発信

・作品や活動等のアーカイブ化と活用 ex.展示会企画のアーカイブ化と公開

#### <施策B>

文化財の保存・継承・活用

・有形・無形の地域文化財への理解を広げると共に、その保存、継承、活用を図る取組

ex.衣食住など暮らしの文化の体系的捉え直しと保存、継承

#### <施策C>

文化芸術教育の充実

・幼児から学校まで「教育」に焦点し、文化芸術の鑑賞や体験機会の充実を図る取組

ex.小中学生の美術鑑賞

・方言や文字・活字文化に焦点し、子どもから大人まで親しむことができる環境づくり

ex.南部弁講座の実施

### 戦略2

文化芸術の絶えざる創造にチャレンジしましょう

### 戦略3

文化芸術を通し多様性を認め合う地域をつくりましょう

### 戦略4

文化芸術による国際交流を進めましょう

### 戦略5

文化芸術の担い手・支え手を育てましょう

### 戦略6

文化芸術の連携や協働を進めましょう

## 文化芸術活動をより進化・深化させる戦略

<施策A> 文化芸術のイノベーション（新結合、新機軸、新しい切り口・捉え方・活用法など）

新しい切り口の文化芸術活動の振興や市民によるオリジナリティに富んだ新たな創造・創作活動の支援の充実 ex.アートプロジェクトの実施や多文化補助金の拡充

<施策B> 衣食住などの暮らしの文化等地域文化に関する産業やマーケットの育成

商品開発や販路拡大など収益化による地域文化の持続可能性を高める取組 ex.伝統工芸とデザイナーのコラボレーションによる商品開発

<施策C> 地域文化や文化財等を活用した観光コンテンツの充実

文化と観光の連携した取組の推進 ex.是川遺跡の観光コンテンツ化と収益の文化財保全への活用

<施策A> 誰もが文化芸術に触れられる環境整備

障がい等、文化芸術にアクセスする際のバリアを取り除く取組 ex.施設のバリアフリー化

<施策B> 多文化共生の地域づくり

文化芸術により多文化理解を促進する取組 ex.外国人居住の多い地域での交流フェスの実施

<施策C> 社会的包摂（一人ひとりが居場所と役割を持ち社会参加すること）の評価と振興

社会的包摂に果たす文化芸術の役割を評価、振興する取組 ex.祭における異年齢交流の社会的価値の評価とその機能維持のための取組

<施策A> 国際文化交流の推進

海外アーティスト受入や外国人観光客受入の文化プログラムの実施 ex.外国人向け地域文化体験

<施策B> 文化施設等における多言語化対応の推進

外国人受入のための文化施設等における多言語化対応の推進 ex.館内誘導の多言語化

<施策C> 質の高い日本語教育の提供

居住外国人へのニーズに応じた日本語教育の提供 ex.ニーズ把握と日本語教室の開設

<施策A> 人材の確保・育成

文化芸術を担う専門人材の確保・育成の取組 ex.えんぶり烏帽子制作後継者育成

<施策B> 文化ボランティアの活動振興

文化芸術の支え手として活躍する市民活動の振興 ex.はっちボランティアガイドの充実

<施策C> 次代の担い手育成

若い世代が地域における文化の担い手として育つための取組 ex.三社大祭担い手の継承

<施策A> 連携や協働の場づくり

各プレイヤー間の情報交換や連携・協働の機会づくり ex.アーティストバンクの設置

<施策B> 企業等による文化支援の充実

企業等から文化芸術への支援・参加を促す仕掛けづくり ex.支援・参加の企業メリットのPR

<施策C> データに基づく政策立案

定期的データ採取・分析と多様な主体の参加による政策協議 ex.政策検討会議の設置